

# ひるば



第45年度第3号  
大垣青年重役会  
平成22年10月25日発行  
<http://www.ojb.jp>

第45年度スローガン とことん まっすぐ

～第45年度10月講演～

## 演題：『誰にでも出来る 発信する英語』

◎講師 立命館大学生命科学部教授  
慶應義塾大学名誉教授  
鈴木佑治 先生

◎とき 平成22年10月9日(土)

◎ところ 大垣フォーラムホテル

◎出席者 32名



平野会長の挨拶から10月例会スタート！



表現豊かに情報発信の重要性を語られる鈴木先生

鈴木先生の講演を聞いて

### 世界に伝える積極性

杉野 真規



グローバル化した現代において、日本の企業も世界に向けて自らが発信局となり、身のまわりの物事をどんどん発信していかなければ取り残されていってしまうという鈴木先生のご講演を拝聴させて頂き、久しぶりに例会に出席させて

いただいた私にとって、目の覚める思いで拝聴させて頂きました。

「誰にでも出来る 発信する英語」ということで、日本の英語教育では好きなことをリサーチ（探究心を持って調べること）して伝達させる教育を行っていないため、英語ができないだけだと話されていました。確かに私自身も英語はまったくダメですが、興味のあることについてであれば自然と探究心を持ち調べることが出来ると思います。大切なことは、いかに好きなことや得意なことをリサーチし、グローバルに発信して伝える積極性を身につけることだと痛感いたしました。そして今後の会社の経営においても視野を広く持ち、アウトプットをしていかなければいけないということを改めて学び直してみたいと思います。鈴木先生、ありがとうございました。

### 「好きこそ物の上手なれ」

佐竹 紀皇



「誰にでも出来る 発信する英語」という演題から、今回の例会は、私の一番苦手とする分野だなと思いました。なにしろ、私は昔から英語が苦手で、大学を選択する際も英語の試験がない大学を選ぶ程でした。でも、今回鈴木先生の講演を聴いて、英語なんて中学校で学習したことが理解できていれば、話す事が十分できるといわれ、講演中に簡単な英語で、会員同士、お互いを紹介しあうという時間をいただいたときには、学生に戻ったようで、大変楽しく英語を話すことができました。また、講演中のビデオの中で、英語が全く話せなかった学生が自信を持って英語でプレゼンテーションをできるまでになった映像を見せていただきました。その手法が好きなことを好きなように調べて英語で伝達するということでした。これこそまさしく「好きこそ物の上手なれ」と思い、私も先生のような方に英語を学んでいたら今頃は英語がペラペラだったかも・・・

鈴木先生、貴重な講演をありがとうございました。



今月の動画配信はこの二人！杉野会員と佐竹会員。  
毎月7日のOJBメルマガ・ザ・ムービー！！続きはWebで★



# 10月例会感想一言集

「誰にでも出来る、発信する英語」について  
皆様より例会での感想をいただきました。

- No Communication, No Life
- コミュニケーションを円滑に進める為には、発信側と受け手側があることを理解しなくてはならない。受け手側が受けている価値観によって違うという難しいことを考えず、自分の好きな事を世界に発信し、知ってもらう為に英語で伝える。好きなことを伝えたいがために英語が上達するという事です。そして自分のアイデンティティを持って英語を恐れずに発信して行けばよいことを学びました。
- コミュニケーションの「意思疎通するまで伝達しあう」ということと、グローバルに発信する事を大切にしていきたい。
- 自己紹介からの英語はすぐに取り入れられる。なじみの単語からは自信を持って発せられ楽しく出来るものだと思います。鈴木先生からの熱いメッセージと熱い語りがとても印象的でした。
- インターネットで発信局を作る重要性を学んだ！
- 英語を話し聞く機会を自分から作り、発信すると楽しいかも。
- 英語を話せないのではなく話そうとしていなかった事に気づかされました。自分の会社を世界に発信できる様に積極的になって行きたいと思えます。
- 何年ぶりでしょうか？英語を話したのは・・・。せっかく勉強してきたのに使わないのは本当にもったいないことだと本日痛感しました。
- 相手に対して物事を伝えるには、まず自分が明確なメッセージを持たなければならない。十数年前まではそれが言語を用いてのものだけだったが、今ではインターネットを利用して、言語だけでなく、視覚、聴覚を使ってメッセージを伝えることが出来る。それだけでより可能性が開けてくる。
- 好きこそ物の上手なれ。どんな事も好きであれば、興味をもって深部まで迫れる。英語であれ仕事であれ、好きな事を情熱をもって取り組みたい。
- 今の時代は発信型コミュニケーションに最適と確信しました。『発信した者勝ち』かもしれません。
- 大切なことは、好きなことを徹底的にリサーチし、それを誰かに伝えコミュニケーションを取らなければいけない、と言うことでした。本日の講演が活かせる様にいろいろな事に対してリサーチし、広く発信出来ればと思いました。
- どうして英語で発信しないといけないのですか？英語至上主義の例会でした。45周年未来への提言「英語をOJBの公用語にします。」
- 英語での発信がマストとは思えません。英語が出来ると偉いのでしょうか。
- 興味を持ったことに対して探求し発信する。簡単なようではなかなか出来ないことだと思いますが、先生のお話をお聞きすることでグローバル英語の存在を知り、まず勇気をもって発信することが大切だと思います。
- 日本人はコミュニケーション下手。これからの社会で生き残ることは不可能ではないかと感じました。朝礼の場を用いて同じ場所の仲間同士からでも、英語というツールを使い挨拶を進行していきます。
- コミュニケーションは言葉だけではない。インターネット等にて情報を発信していかなくてはいけない。
- 自分の興味のある事なら本気になれるので、のみ込みも早いだろうと思います。いかに自分の興味あるものに結びつけていくかが大切だと思った。
- インターネットの中にある情報のほとんどが英語だと言われていますが、情報を得るまたは、世界中の多くの人々に情報を発信する為の『英語』の重要性を再認識させられました。学生時代の『英語の勉強』という身構えてしまいましたが、これからも楽しく英語に触れてみたいと思います。
- 自社のWEBサイトを英語化しようと思いました。
- 畏まらないコミュニケーション（英語・日本語関係なく）の第一歩のような気がしました。自己アピール、自社のアピールをもっと意識しなければいけないと、つくづく思いました。
- （一番印象に残った言葉）私がこれまでやってきた1時間目の授業をこれからやります。（自社の企業活動に活かしたい言葉）好きなことを徹底的に調べて、それを学問にしていく。
- 英語というと、「一番に苦手だなあ」とか「わからないなあ」といった先入観がありました。しかし、今回の講演会を聴きまして、そのイメージが一変しました。英語は、上手く話す事が目的ではなくコミュニケーションの一つであるということ、相手に一生懸命伝える気持ちがあれば話せることを学びました。

今月もたくさんのご感想をありがとうございました。OJBは研修の会。自己研鑽の場。学んだことをご自身や自社にどう活かしていくかが大切なことだと思っております。今月の例会も幅広い発信の1つとして、英語中心の講演でしたが、コミュニケーションや学習法、情報発信等々、様々な学びを得られたように、皆様のご感想からも感じております。今年度はスポット例会などもあり、例年とは違う試みもしております。良い緊張感を持ち良い例会になるよう努めていきますので、是非前向きにご参加ください。今後も、毎月ひろばにて、みなさんから頂いた例会感想を、できるだけまっすぐお伝えしていきたいと思っております。ご協力宜しくおねがいします。

例会幹事 前田大輔



# ActivityReport

## 宮内先輩と語る会

とき：9月22日（水）18:30～21:30 ところ：「未廣」 参加人数：18名

主旨：伝説のチャーターメンバー、第6年度会長（大垣青年重役会2代目会長）宮内和男特別会員と懇親を深めつつ、OJBの歴史と魂を学ぶ。



当日は、宮内先輩から故説田和夫初代会長との出会いのエピソードや、設立当初のOJBの諸活動などの貴重なお話を、当時の大垣の様子なども交えわかりやすくお話しいただきました。また、現会員に向けて研修など頑張ってくださいと励ましのお言葉をいただきました。



懇親の席では、参加した会員一人一人と膝を突き合わせてお話いただきました。



最後にお誕生日がもうすぐということで、花束の贈呈をさせていただきました。



## ニューメンバースクール

とき：9月29日（水）19:00～21:30 ところ：「寿司会席たつみ」 参加人数：20名

豊田典義特別会員をお迎えし、OJBでの思い出や、研修で学んだことについて語っていただきました。また、新入会員さんにむけて、励ましのお言葉をいただきました。



江森 正新会員



小川 智宏新会員



奥田 祐太郎新会員



中島 繁樹新会員



参加メンバー全員で記念写真。新会員さん一緒に盛り上げましょう。

# Activity Report

第1回講師を囲む会 会員親睦委員会 とき：10月9日 例会終了後 ところ：魚民 参加人数：25名



鈴木先生を囲んで、今年度第1回目の講師を囲む会を開きました。例会で聞けなかった様々なお話を参加会員全員で語り合いました。



川瀬会員にしめのアイサツをしていただきました。

## Information

### 委員会活動

- 土屋杯ゴルフコンペ  
とき……11月25日(木)  
集合8時10分 スタート8時28分  
場所……関ヶ原カントリークラブ  
大垣市上石津町牧田95-18  
TEL ……0584-47-2321  
会費……¥5,000-  
プレー代、茶店飲食代は各自清算

### 9月ドネーション

- 川合麻美 特別会員、林威司 会員  
大垣市健民少年団50周年記念式典を盛大に無事終えることができました。  
団長 川合麻美  
南支部長 林威司



### information

▼今年のOJBはオーガニックに注目です！



今月のオーガニックの1品  
恒例の五穀米ご飯とビタミン、ミネラル、食物繊維がたっぷりな、野菜の王様「モロヘイヤ」です。  
モロヘイヤを湯がいてたたき、自家製豆腐にかけました。

- 吉位栄七 会員  
子どもの通っている興文小学校で大垣藩校（創立）170周年記念講演会が成功しました。
- 松本正平 会員  
当店コスメチッククラブが毎年2回行っている「バラの祭典」が昨年より10%の売上増で大成功に終わりました。
- 平野宏司 会員  
キートンガーデン幼稚園・保育園の様子がWa o!に掲載されました。

### 大垣青年重役会創立45周年記念大会 協賛金納入について（お願い）

標記につき、9月9日の総会にて承認されましたので、別紙ご参照の上、ご納入下さいますようよろしくお願い申し上げます。